

曇り空も吹き飛ばす笑顔と熱戦！第1回「R1 SPEED ENDURANCE」開催レポート
開催日：6月7日(日)

場所：R1 SPEED KARTING（茨城県常総市菅生町）

みなさんこんにちは！6月7日、茨城県常総市のレンタルカート場「R1 SPEED KARTING」にて、記念すべき「第1回 R1 SPEED ENDURANCE」が開催されました！

当日は今にも雨が降り出しそうな曇り空でしたが、サーキットに集まったドライバーたちの熱気はそんなのへっちゃら！地元DJの軽快なサウンドが響き、華やかなレースクイーンのお二人も登場して、会場は朝からお祭りムードのような活気に包まれました。

今回は、ワイワイ楽しむ「チャレンジクラス」と、ガチンコ勝負の「プロクラス」の2つのレースの模様をお届けします！

● 初心者も大健闘！笑顔あふれる「チャレンジクラス」

「とにかく耐久レースを楽しもう！」をテーマに開催されたチャレンジクラスには、友人同士や会社の仲間などで結成された6チームがエントリー。

中には「今日が人生初のレースなんです！」というドキドキのドライバーさんもいて、スタート前のパドックは「がんばろうね！」「緊張する～！」と、とっても和気あいあいとした温かい空気が流れていました。

そんなみんなの勝敗を大きく左右したのが今大会のユニークな「60秒ピットルール」です。ピットインするたびに次のカートへ乗り換える“トコロテン方式”なのですが、ピットにいる時間が短すぎてもダメ（60秒以上滞在ルール）。「はやく行きなよ！」「いや、まだ早い！」なんて声が聞こえてきそうな絶妙なゲーム性で、順位が目まぐるしく入れ替わるハラハラドキドキの展開に！

見事この接戦を制したのは、安定した走りでパドックを沸かせた「ごちお」のみなさん！なんと2位の「スーパーデーブ」、3位の「HPO」まで、上位3チームが「113周」という全く同じ周回数でゴールする、最後まで大盛り上がり的大接戦となりました。

■チャレンジクラス レースリザルト

優勝：ごちお（113周）

2位：スーパーデーブ（113周）

3位：HPO（113周）

4位：川崎9999の神

5位：平均42歳

6位：チーム東葉



●NASCARドライバーも緊急参戦!? 激アツの【プロクラス】

本格派が集結したプロクラスは、ドライバーズミーティングでの提案により、急遽「60分・30分の2レース制」から「90分耐久の長丁場」へとレギュレーションを変更！

さらにスペシャルゲストとして、R1オーナーであり現役NASCARドライバーの三浦健光選手が電撃参戦！全5チームによるガチンコ勝負が幕を開けました。

プロクラス用に用意されたリアタイヤは、グリップの低い「ユニリ」。このコントロールの難しいタイヤマネジメントと、お馴染みの「60秒ピットルール」が各チームを苦しめることになります。

■ 予選から火花を散らすスーパーラップ

予選はチームから2名が選出され、1周きりの計測で最速を決めるシビアな一発アタック。独特の緊張感が漂う中、トップタイムを叩き出したのは30.052秒を記録した三浦健光選手！現役プロドライバーの圧倒的な貫禄を見せつけました。

■【決勝90分耐久】息をのむドッグファイトと、緻密なマシン選択

スタート前には、華やかな2名のレースクイーン（かなへいさん、ゆいせすさん）が花を添え、グリッド上での写真撮影でボルテージは最高潮に！

90分のロングレースがスタートすると、序盤からバンパー・トゥ・バンパーの超至近距離バトルが勃発！各所で激しいオーバーテイクが展開されます。

ここでの鍵は、ピットでの「車両選び（トコロテン方式）」です。用意された6台のカートの中から、少しでも戦闘力の高い個体を見極めて引き当てるのも戦略のうち。「これだ！」と狙いを定めた好調なカートがピットインするやいなや、すぐさま自チームもピットインしてその車両を押さえるという、一瞬の隙も許さない頭脳戦が繰り広げられました。

個体差のあるマシンを瞬時に理解し、即座に走らせ方を変えるその技術は、まさにプロクラスに相応しいハイレベルなテクニックです。

さらに、ピットストップ60秒の限界ギリギリを狙う緻密なチームワークが炸裂。

しかし、攻めすぎた「のーリー&マッキー」が痛恨のペナルティを2回受けてしまい、優勝争いから無念の脱落となります。

■ 決勝リザルト：90分を戦い抜き、トップ2の差はわずか4秒！

チェッカーフラッグが振られた瞬間トップ2台の差は90分を走ってわずか4秒という大激戦！栄えあるプロクラス優勝は、175周を驚異的なペースでまとめあげた「JJウィンズ」が貫禄の勝利！2位には三浦健光選手率いる「カッキー&ケンコー」が猛追を見せ、3位には174周の「なまはげRacing」が表彰台を獲得しました。

■プロクラス レースリザルト

- 優勝 JJウィンズ (175周)
2位 カッキー&ケンコー (175周)
3位 なまはげRacing (174周)
4位 個人連合チーム (172周)
5位 のーりー&マッキー (171周)



■会場を彩った仲間たち

表彰式もレースクイーンの2名が華やかに盛り上げ、大盛況のうちに幕を閉じた第1回大会。
かなへいさん

<https://www.instagram.com/kanahey525>

ゆいせすさん

https://www.instagram.com/y.u.i_c.e.s.s

また、今大会は地元の日向野さん (@yu1_higa) が有志のDJとして駆けつけてくださり、最高のサウンドで会場のボルテージを常に引き上げてくれました。素晴らしい音楽をありがとうございました！

ご参加いただいたドライバーの皆様、そして熱い声援を送ってくださった皆様、本当にありがとうございました。

■次回予告：第2回大会は9月開催決定！さらにパワーアップ!?

大興奮のうちに幕を閉じたR1 SPEED ENDURANCEですが、次回第2回大会は【9月】に開催が決定いたしました！

次回はさらにイベントを熱く盛り上げるべく、レース展開をリアルタイムにお届けする「イベント実況の導入」や、パドックでおいしいグルメが楽しめる「キッチンカーの出店」も現在前向きに検討中です！

ドライバーの方も、応援・観客の方も、誰もが1日中ワクワクできるサーキットイベントを目指してパワーアップしていきます。

詳細が決まり次第、順次発表いたしますのでどうぞ楽しみに！皆様の挑戦をまたお待ちしております！